



絆 Kizuna

学校教育目標 「自立貢献」

夢を持ち 自分で考え 判断し 行動できる生徒

HP : <http://www.ednet.tamano.okayama.jp/jhs-hibi/>

3人のレンガ職人

こんな話があります。ある旅人が道を歩いていると、1人のレンガ職人がレンガを積んでいるところに出くわした。旅人が「あなたは、何をしていますのですか?」と尋ねると、レンガ職人は、「見ればわかるだろう。親方の指示で、朝から晩までここでレンガを積んでいるのさ。」と答えた。

旅人が歩いていくと、別のレンガ職人に会った。また、「何をしていますのですか?」と尋ねると、2人目のレンガ職人は、「レンガで大きな壁を作っているのさ。家族を養うために。」と答えた。

旅人がさらに歩いていくと、また別のレンガ職人に会った。また、「何をしていますのですか?」と尋ねると、3人目のレンガ職人は、「教会をたてて人の心を癒し、多くの人を救うんだ。」と、目を輝かせながら答えたという。

1人目の職人の仕事には、目的を感じません。言われたことをただやっている、それだけです。「レンガ」しか見ていません。2人目の職人は生活のために働いている。目先の完成物である“壁”しか見ていません。しかし、3人目は、「後世に残る歴史的事業に参加して多くの人を喜ばせるため」という“人の役に立ちたい”という、明確な目的意識を持って働いています。

3人とも見た目は「レンガを積む」という同じ仕事をしています。しかし、仕事に対する目的や意味合いは全く違っています。この意識の差が仕事の成果に影響を及ぼします。**目的を明確に持って仕事をすれば、「良い仕事をしよう」と積極的に関わる姿勢となるのです。**

1年生キャリア教育講演会 「『働く』ことと『学ぶ』こと」

6月24日(金)、宮原製作所の森川友和さんを講師にお迎えし、1年生がキャリア教育講演会を行いました。講演の冒頭で森川さんが話してくださったのがこの「3人のレンガ職人」の話です。

「働く」とはどういうことか。仕事に「やりがい」をもつためには、**働く目的を明確にすることが大事です。「誰のために」「何のために」「なぜやるのか」**そこをはっきりさせることで、自分が進むべき道が見えてきます。そして、そこに責任が生まれ、誇りをもって仕事ができるようになるのです。

宮原製作所が目指す企業としての理念と合わせて、「働くことの意義」「働くことによって得られるもの」についてお話していただいた後、講演は「社会人として必要なこと」「中学生として努力しておくべきこと」と続きました。



○「社会人として必要なこと」 ～ 宮原製作所が求める人材とは／採用面接で重視すること ～

- ・ 人として基本的なことがきちんと身につけている
- ・ 協調性があり、コミュニケーションがきちんととれる
- ・ 前向きに真剣にチャレンジする姿勢を持っている

ことだそうです。知識や技能は就職後に身につけることができます。しかし、人間性は簡単に変えることができません。テストの得点や成績だけでは判断しない。もっと言うなら、**人間性の方を重視**するそうです。

○「中学生として努力しておくべきこと」

「**自分の適性や限界を自分自身で設定するのではなく、幅広く関心をもって、いろんなことを学ぶ姿勢が大切です。**限界も可能性も結局は自分が作るものです。そして、君たちの夢は、いろんな出会いを経て、形作られていきます。今思い描いていることが、そのまま将来の仕事になる人の方が少ない。だから、今は、勉強を頑張ることを大事にしましょう。」

などと、「今の自分が、中学1年生のころの自分に対し、どんなことを伝えたいだろうか。」と思い描いた話を熱く語っていただきました。森川さんの話を食い入るように聞き、メモを一生懸命とる1年生の姿が印象的でした。紙面の関係で具体的なことについて書けませんでした。この通信の中に、将来を見据え、これからの学校生活の中で意識すべきヒントがたくさん隠れています。1年生の皆さんは、読み返すことで、森川さんの言葉を思い出し、これからの活かしましょう。2・3年生の人は、これを読んで自分に当てはめて想像を膨らませてみてください。そして、考えたことを実践してみてください。

講演後、生徒からたくさんの質問が出ました。



生徒の感想より（学年通信「共に生きる」より抜粋）

今は勉強することがあまり好きではないけど、自分の中で最大限頑張って勉強して、大人になって後悔しないようにしていきたい。そして、大人になっても本気で頑張っていきたい。何事も将来役立つという考えを大事にしたい。毎日の生活の中で、視野を広げていきたい。細かいこともちゃんとできるよう、伸ばしていきたい。

わたしは夢があり、そのために、関係ないものは後回しにしてきた。今回の話を聞いて、夢に関係あるものもないものも、どちらも頑張る、伸ばしていきたいと思った。

あきらめないで、何でも全力で取り組もうと思った。そうすることによって、少しずつでもやりがいを見つけて「自分の頭で考えて行動する」ような人になりたい。

学ぶということは、必ず将来に結びつくということを学んだ。私が思っていなかったこと、知らなかったこと、大事にしたいことなど、とてもたくさんのお話を吸収することができた。教わったことを、将来困らないように、活用していきたい。

いつも「自分にはできない」と思っていたけど、「自分にできることは何か」を考えながら生活していかなければと思う。話を聞いて、自分の考え方が変わった。これからは自分の頭で考えて行動しようと思う。

